

◎ 事業概況

市民の健康と福祉の増進に貢献できる公益目的事業の安定的な運営に努めながら、健康寿命の延伸につながる事業を企画し、各種教室等の事業を通して健康づくりを推進しました。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症による新たな生活様式に合わせて、人数制限、時間短縮、リモート開催などで事業に取り組みましたが、感染拡大により、定期運動コースや健診の一部で中止する期間が発生しました。

また、感染対策の緩和に併せて、年度途中で参加者数の増を図るなど社会の情勢に合わせて柔軟に事業を実施しました。

I 健康づくり事業

1 生活改善・疾病予防事業

健康相談、健康増進の一次予防事業と健康チェック、事後指導等フォローの二次予防を一体で実施することで、10年後、20年後の健康寿命の延伸、疾病予防、生活習慣の改善を目指し、各分野で事業を行いました。

健康管理の入口となる健康チェックでは、年代や目的に沿った健診・検査の機会を提供しました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染対策として、受診者の密を避けるために、午前の健診の受付時間を前半・後半の2部制とし、消毒や換気を徹底しながら実施しました。職員の負担は増大しましたが、2部制の効果として待ち時間が短縮され、受診者へのサービス向上につながりました。

医療費適正化を目的とした重症化予防事業(郡山市国民健康保険課)では、新たに高齢者の糖尿病性腎症重症化予防保健指導を受託し、主治医から紹介された対象者に、保健師や管理栄養士等が保健指導を実施しました。個別面談、集団指導及び訪問指導を行い、対象者が参加しやすい形態を選択出来るように企画しました。COPD啓発予防事業では、昨年は実施できなかった呼吸機能検査を、検査の時間をあける等の感染対策を行いながら再開し、多数の申し込みがありました。

新型コロナウイルス感染症対策では、郡山市及び福島県の要請により未接種者等を対象に新型コロナウイルスワクチン接種を行いました。

2 体力増進事業

幅広い年齢層、様々な健康状態の市民が、安全で効果的な体力づくりができるよう、各種検査や栄養・運動のアドバイス及び継続的な運動習慣のための定期運動コースを提供し、市民の体力維持増進、運動機能向上及び生活習慣病予防・改善に努めました。新型コロナウイルス感染症対策として、予約制により人数を制限して事業を継続しました。また、新規参加者及び体力測定を含む健康生活応接チェックは、少人数の受け入れとし、感染リスクの高い検査項目は除外するなど対策を講じて行いました。感染対策緩和に合わせては、年度中途に運動の定員を増やすなど柔軟に対応しました。

3 栄養・食育事業

栄養と食の正しい理解を目的に、個々の健康課題に合わせた個別の食事分析、栄養指導・相談等により、栄養と食事の重要性を啓発しました。

重症化予防事業や教室等においても、主治医と連携をとり参加者の病態や疾患に合わせたきめ細かな個別指導を行いました。また、栄養指導のみを希望して来所する市民へも積極的に関わり指導を行いました。

留守家庭児童対象の食育講座では、管理栄養士を中心に職員が、放課後児童クラブを訪問し、楽しみながら食の大切さを伝えるとともに、新型コロナウイルス感染症予防のため、手洗いの重要性、正しい手洗い方法を啓発しました。

4 歯科・口腔保健事業

歯科・口腔の講話は感染対策を講じながら行い、歯周病対策の重要性を啓発しました。歯周病簡易検査及び医療機関への受診勧奨事業は、新型コロナウイルス感染症の飛沫感染のリスクを考慮して休止しましたが、代わりに歯周病のリーフレットを健診受診者へ配布し歯科口腔の予防啓発に努めました。

5 健康意識向上事業

健康維持増進を意識面から推進・啓発するために、広報誌やウェブサイト等を活用した情報発信、キャンペーン活動による啓発事業を行い、健康づくりを広報面から推進しました。「まるごとけんこうフェア」は、「こどもたちの笑顔のために」をテーマに子育て世代に役立つ情報をYouTubeを活用して発信しました。

6 まるごとけんこう館事業

平日に健康づくりの機会が少ない市民を対象に、土曜日に運動や栄養の体験等を通して健康づくりの機会を提供しました。新型コロナウイルス感染症対策として対象人数を減らすなどにより開催しましたが、感染症対策の緩和に合わせて定員を増やしました。健康講演会はYouTubeを活用したリモート開催で事業目的を達成しました。

7 調査研究事業

公衆衛生の向上を目的に、当財団が事業で収集した健康データを疫学的に研究・分析し、その結果を学会等で発表しました。

日本公衆衛生学会は、「新型コロナウイルス感染症流行に伴う運動習慣の変化」のテーマで発表しました。

また、福島県保健衛生学会では、「新型コロナウイルス感染症予防対策のための定期運動コース予約受付の導入」について発表しました。

健康再発見事業では、喫煙習慣に関する調査を実施し、保健指導に活かせるよう資料の作成をしました。調査結果をホームページに掲載するとともに、令和5年度の禁煙キャンペーンに活用します。

8 地域連携事業

「健康を実感できる都市」を目指し、市民が等しく健康サービスを受けられるよう、各種専門職が地域に出向き、健康教室等で指導を行いました。保健・福祉フェスティバル郡山2022「ファミリーフェスタ2022」は新型コロナウイルス感染症の影響により動画配信となりました。

小・中学校スポーツ支援事業では郡山市教育委員会との共催により、中学生を対象にストレッチの重要性と効果的な実践方法について講習会を実施しました。

また、健康の大切さを普及啓発するボランティアの育成を目的に、健康づくりボランティア育成講座を開催しました。ボランティアの基礎知識や地域に健康を広めるためのスキルを学べる講座を行うとともに、健康生活応援チェック事業にボランティア活動の場を提供しました。

さらに、健康情報発信では、コロナ禍で運動不足の市民のために、自主制作した運動DVDを市民への無料貸出し、YouTubeによるウェブ配信をして広く情報発信をしました。

9 専門職等育成・研修事業

市民の公衆衛生の向上や地域の保健医療の推進に関わる保健・医療等の専門職を対象に技術及び知識の向上を目的とした研修会を開催しました。

令和4年度は、自閉症スペクトラム障害を理解し、現場でどのように対応していくかを学ぶことを目的に、市内の各幼稚園教諭及び保育士、養護施設職員に対して、「一人ひとりを大切にしたい「子ども」としての育ちを目指して」と題した研修会を開催しました。

II 介護保険関連事業

1 要介護認定調査事業

高齢者の福祉の増進を目指し、介護保険制度において重要な認定調査事業を郡山市から積極的に受け入れ、令和4年度は、7,924件実施しました。これは、郡山市の要介護認定調査全件数8,662件の約91.5%にあたります。

また、研修会へ積極的に参加し調査員の資質向上を図るとともに、郡山市介護保険課と連携を密にし、調査における課題等を郡山市にフィードバックし、より適正な調査の実現に貢献しました。

2 介護予防事業

高齢社会へ向けた介護予防と健康寿命の延伸を目的に高齢者を中心として、健康チェック、生活機能向上に関わる指導・相談、筋力づくりを目的とした運動指導等を行い、介護を必要としない自立した健康な日常生活の維持・延伸を支援しました。定期運動コースは、高齢者への新型コロナウイルス感染症対策として、予約制により人数を制限して事業を実施しました。また、令和2年度に開始したフレイル予防の教室も継続して行いました。

3 専門職研修・育成事業

市民への質の高い介護サービスの維持・向上を目的に、介護サービス事業者等の専門職に対して研修の機会を提供しました。専門職育成研修会では、一方的にならないよう相手の気持ちを尊重しながら自分の気持ちや意見を誠実、率直、対等に自己主張し、批判に対処する技法を学ぶ機会として「アサーティブコミュニケーション」をテーマにリモートで開催しました。

また、市内の介護支援専門員を対象に認定調査の技術向上を目的とした認定調査員研修会では、郡山市における更新申請者の臨時的取り扱いが原則終了することから令和5年度は居宅介護支援事業所の介護支援専門員が調査員として3年ぶりに要介護認定調査を行うこととなり、郡山市の要介護認定業務と調査票記入のポイント等を学ぶ機会としました。多くの方が参加できるよう集合研修とリモート研修を併用したハイブリッド型の研修で実施しました。

各事業の詳細については次のとおりです。

I 健康づくり事業

1 生活改善・疾病予防事業

生活習慣病の予防を目的とした健康相談、健康講座等による一次予防事業と健診、健診事後フォローまでを行う二次予防を一体で実施し、健康寿命の延伸を目指しました。

(1) 健康相談・健康講座

内部専門職に加え、外部講師を活用して、毎月様々なテーマによる健康講話と相談事業を開催しました。

ア. 生活習慣病の予防を目的とした電話、来所の健康相談

○実施回数： 来所・電話 随時

○人 数： 84人

イ. 生活習慣病の予防を目的とした市内各地に出向いての健康相談

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止しました。

②ミニ健康講座

専門職による健康づくりの講話

○実施回数： 9回

○人 数： 83人

テ ー マ	講 師	実施日	人 数
フレイルについて学ぼう	宗像ゆかり (保健師)	4月27日	15
フレイルを予防するための食事	影山美起 (管理栄養士)	5月27日	13
骨盤底筋体操で尿もれ予防	船山陽子 (トレーナー)	6月29日	15
正しい歯の磨き方	古川利枝 (歯科衛生士(郡山市))	8月31日	7
手洗いについて	宗像ゆかり (保健師)	10月26日	3
バリウム検査について	松井敏光 (診療放射線技師)	11月30日	3
尿検査について	吉島麻依 (臨床検査技師)	12月21日	4
骨粗鬆症を予防するための食事	猪俣陽子 (管理栄養士)	2月22日	13
医師の講話	多治見公高 (医師)	3月29日	10

(2) 総合健康チェック

生活改善・疾病予防等の健康管理のスタートとして健康チェックの機会を提供しました。

コース	対 象	人数(実人員)
若年者健診	健診機会の少ない20代30代の主婦やパート労働者	88
事業所健診	労働安全衛生法に基づく事業所の労働者 ・事業所健診 8,754人 ・単独検査 305人	9,059
協会けんぽ健診	全国健康保険協会(協会けんぽ)加入の被保険者 ・一般健診 3,582人 ・子宮がん単独検診 57人	3,639
特定健診	郡山市国民健康保険加入者、社会保険被扶養者 ・郡山市国民健康保険 562人 ・社会保険被扶養者(集合契約) 94人	656
郡山市のがん検診等	郡山市民 (複数受診あり) ・胃がん検診 255人 ・肺がん検診 719人 ・大腸がん検診 656人 ・前立腺がん検診 276人 ・乳がん検診 29人 ・肝炎ウイルス検診 176人 ・骨粗鬆症検診 474人	2,585
就職進学健診	雇い入れ時の健診並びに就職・進学、資格更新で診断書を必要とする方	205
県民健康管理調査健診	県が行う県民健康管理調査「健康診査」 ・避難区域等内 (16歳以上) 5人 ・避難区域等以外 (19歳～39歳) 6人	11
県民健康管理調査 甲状腺検査	県が行う県民の甲状腺検査 (一次検査) ・6歳以上	11
風しん第5期定期 接種の抗体検査	風しんの感染拡大対策事業として行う抗体検査	49

(3) 生活改善・事後フォロー

①医療費適正化を目的とした健康教室

生活習慣病のリスクを持つ者に対して、トレーナー・管理栄養士・保健師が、運動、栄養、生活指導及び各種検査を行い疾病予防を目指した検査データの改善、生活習慣改善を支援しました。教室は、少人数制で個々の状況に合わせた生活指導と継続的な支援を行いました。

・脂質異常改善コース

健康寿命を伸ばすための運動、栄養、生活指導を行い脂質異常の改善を目指すための教室を実施しました。

○参加人数 10人

	内 容	実施日
1	・事前検査 頸部血管エコー検査、血液検査、身体測定、診察等	5月9日 ～5月20日
2	・検査結果の説明 講師 保健師 宗像ゆかり ・運動指導 講師 トレーナー 渡辺春香	6月1日
3	・医師による脂質異常の講話 講師 うじいえ内科クリニック 院長 氏家勇一	6月8日
4	・脂質異常を改善するための食事(講話) 講師 管理栄養士 影山美起	6月15日
5	・運動指導(実技) 講師 トレーナー 渡辺春香	6月22日
6	・薬剤師による薬の講話 講師 郡山薬剤師会 理事 菅原秀樹	7月6日
7	・事後検査 血液検査、身体測定等 ・個別栄養相談	8月1日 ～8月10日
8	・まとめ 検査結果の比較や質問等 講師 保健師 宗像ゆかり	8月24日

・重症化予防保健指導 (受託)

※以下の事業に掲載

⑤糖尿病・糖尿病性腎症重症化予防事業(受託)

⑥COPD(慢性閉塞性肺疾患)啓発・予防事業(受託)

②特定保健指導

保険者により階層化され、利用券が発行された内臓脂肪症候群のリスクを有する方に生活習慣の改善を促すため3～6ヶ月間の動機付け支援、積極的支援の保健指導を行いました。

※新型コロナウイルス感染症対策としてグループワークは行わず個別面談のみとしました。

種 別	対 象	人 数
動機付け支援	郡山市国民健康保険加入者	10人
	協会けんぽ加入者	2人
	共済組合・健康保険組合等加入者	6人
積極的支援	郡山市国民健康保険加入者	0人
	協会けんぽ加入者	4人
	共済組合・健康保険組合等加入者	6人

③生活改善相談

様々な目的の施設利用者に対して、生活習慣改善のためのフォロー相談を行いました。

対 象	内 容	人 数
健診受診者	・管理栄養士による栄養相談	971
運動参加者	・体脂肪率測定、腹囲測定	14

④受診勧奨

ア) 当施設の健診受診者を対象にした受診勧奨(自主)

当施設の受診者を対象に、健診結果を基に、精密検査未受診者への医療機関受診を促し、疾病の早期発見・早期治療を勧奨しました。

種 別	内 容	件 数
はがき勧奨・メール情報提供	健診3ヶ月後精密検査未受診者に受診勧奨通知(内科、眼科、耳鼻科、がん)を送付	1,081
訪問指導	精検受診率の低い事業所や健康相談を希望する事業所に対する保健師の訪問指導	1

イ) 医療保険者からの依頼による受診勧奨(受託) - 医療機関未受診者勧奨事業 -

医療保険者からの委託により、健診の結果が要精密検査になった方のうち医療機関未受診者に対して生活習慣病の発症・重症化のリスクを軽減させるために受診勧奨や保健指導を行いました。

○対 象：郡山市国民健康保険加入者

○人 数：102人

○内 容：保健師・管理栄養士・トレーナー等が個別面談、電話のいずれかの方法で受診勧奨と生活指導を実施しました。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため電話支援を中心に実施しました。

内 容	実 施 日	人 数
保健師等による電話支援	令和5年1月～3月	102

⑤糖尿病・糖尿病性腎症重症化予防事業(受託)

郡山市糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき、糖尿病性腎症等で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い方に対して、腎不全、人工透析への移行リスクを軽減させ、生活の質を保つために、保健指導を行いました。

令和4年度は前年度同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、糖尿病対策推進委員会に所属する医療機関をかかりつけとする市民が対象となりました。

- 対象：郡山市国民健康保険課を通じ主治医から保健指導の依頼があった者
- 人数：国民健康保険被保険者：依頼のあった56人中43人に実施
後期高齢者医療被保険者：依頼のあった6名中6名に実施
- 内容：保健師、管理栄養士、トレーナー等が集団指導・個別面談・電話支援・メール・手紙支援のいずれかを3回程度実施後、3ヶ月後に評価のため、郵送でのアンケートを実施しました。

方法	内容	人数(延べ)
集団指導	保健師・管理栄養士による集団指導(6回)	29
個別指導	保健師・管理栄養士による個別面談	16
訪問指導	保健師・管理栄養士による訪問指導	4
電話支援	保健師等による電話支援	46
メール・手紙支援	保健師等によるメール・手紙支援	49

⑥COPD(慢性閉塞性肺疾患)啓発・予防事業(受託)

喫煙歴等がありCOPDのリスクが高い方を対象にCOPDの周知啓発や早期発見・早期治療につなげる保健指導を行いました。

- 対象：郡山市国民健康保険加入者
- 人数：1,325人(啓發文書送付)
61人(保健指導)
- 内容：COPD啓発のためのパンフレット送付・保健指導
※令和4年度は対象者のうちハイリスク群(964名)には呼吸機能検査の実施についての文書を送付しました。抽選の上呼吸機能検査を実施し、抽選から外れた方に電話による支援を行いました。

内容		実施日	人数
案内送付	啓發文書を送付	6月20日	1,325
電話	保健師による電話支援	6月～2月	32
面談	保健師による面談(自施設内)	7月～9月	29

⑦運動教室

健康づくりのきっかけ作りや健康への関心を高めるため、体験型の運動機会を提供しました。新型コロナウイルス感染症対策として、従来の計画から定員を5名減らし、時間を30分短縮して開催しました。

内 容	講 師	実 施 日	人 数
楽しく動いて免疫力アップ フラエクササイズde体幹 意識	レイモミ小野フラスクール教師 鹿又ひろ江	7月13日	18
		11月9日	18
はじめての運動教室 (全3回)	トレーナー 保健師 管理栄養士	春 コース 5月11日 5月18日 5月25日	5
		秋 コース 9月7日 9月14日 9月21日	6
自分でできる体調改善 リンパコンディショニング	日本コンディショニング協会認定 コンディショニングインストラクター 大河原里美	8月17日	18
		1月18日	25
疲れにくいからだづくり ストレッチ教室	トレーナー 渡辺春香	12月7日	23

(4) 心の健康

市民がストレスの自己対処法に理解を深められるよう、働いている方を対象にリンパコンディショニング・リフレッシュヨガ教室を夜間(19時から20時30分)に開催しました。

内 容	講 師	実 施 日	人 数
自分でできる体調改善 リンパコンディショニング	日本コンディショニング協会認定 コンディショニングインストラクター 大河原里美	5月20日	17
お仕事帰りに リフレッシュヨガ	スポーツインストラクター 峯淳子	10月21日	24

(5) 疾病予防検査等業務

地域や学校、行政、保健、医療等の団体との連携により、地域の保健・医療の推進、公衆衛生の向上を目指して行う健康事業を郡山市等と協働により実施しました。

さらに、公益目的を達成するため、業務の集計等を行い、情報提供やポスター等掲示による市民への啓発活動を行いました。 ※ ○は自主事業を示します。

業 務	内 容	件 数
H I V検査	H I V即日検査 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	7 0
梅毒検査	梅毒即日検査 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	6 7
肝炎検査	肝炎ウイルス採血業務 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	1 5
結核検診	市内小中学校の児童生徒の結核精密検査 ・児童結核検診 10件 結核患者との接触が疑われる者への採血業務 ・IGRA検査採血業務 23件 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	3 3
健診事務受託	市民の健診後の健診結果等事務処理業務 ・特定健診、後期高齢者健診 29,398件 ・各種がん検診 95,877件 (肝炎・骨粗鬆症検診含む) 特定健診及び特定保健指導に係るデータ入力業務 ・郡山市国民健康保険 18,901件 ・集合契約(被扶養者) 1,931件 ○年代・地区別等集計を行い、情報提供を行いました。	1 4 6, 1 0 7
保健指導対象者 フォローアップ業務	郡山市が行う特定保健指導や各種保健事業の対象者に理学的検査、血液検査等を行い、データを提供しました。	9

2 体力増進事業

健康を支える大切な要素である「筋力・持久力・柔軟性」の向上を目的として、幅広い年齢層、様々な健康状態の方を対象に体力の維持増進を支援しました。

(1) 総合健康チェック

体力増進のスタートとして、健康チェックの機会を提供しました。
※感染リスクの高い項目を除外し実施しました。

コ ー ス	対 象	人 数
健康生活応援チェック	定期運動コース参加者	168
動脈硬化チェック	検査を希望する方	2

(2) 定期運動コース ～健康寿命を延ばそう～

①総合健康チェックの結果を基に個人の体力に合わせた運動機会を提供しました。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため定員制(予約制)で実施しました。

○回 数： 225回

○人 数： 3,508人(延べ)

内 容	回 数	人 数
からだづくりのマシントレーニング	90	1,649
生活習慣病予防のエアロビクス	90	1,387
関節にやさしい水中ウォーキング	22	310
心身の調和をはかるヨーガセラピー	23	162

※新型コロナウイルス感染症に伴う職員の不足により休止期間がありました。

3 栄養・食育事業

児童生徒の食育と高齢者の栄養指導・口腔ケアに重点をおきながら、その他の年齢層においても広く市民の栄養・食育の支援を行いました。

(1) 栄養相談・指導

①食事記録による指導・相談

食事分析では、3日間の食事記録を分析し、管理栄養士が個別の栄養、食事指導・相談を行いました。また、食事分析を希望しない場合も、健診結果等のデータに基づき管理栄養士が個別の栄養相談も実施しました。

事 業	内 容	件 数
食事分析と個別指導	随時(運動参加者、健康診断利用者等)	8
	国保医療費適正化事業 教室参加者	69
個別栄養相談	随時(運動参加者、健康診断利用者等)	16

(2) 食育事業

①生活習慣病予防の栄養学講座

生活習慣病予防の基本である食事のあり方について、管理栄養士の講座を通して知識を普及し、市民が自ら改善できる方法を見つけて意欲的に取り組めるよう支援しました。

内 容	実施日	人 数
バランスの良い食事と脱メタボ	9月9日	15
高齢者の元気づくり食事講座	12月16日	19

②児童生徒の食育講座

留守家庭児童を対象に、管理栄養士が小学校の放課後児童クラブを訪問し、正しい食事のとり方や望ましい食習慣の定着及び食を通じた人間形成、心身の健全育成を図りました。

新型コロナウイルス感染症予防のために、手洗いの必要性、正しい手の洗い方、ウイルスに負けないからだ作りについても管理栄養士及び看護師、保健師が講話をしました。

○対 象 者：留守家庭児童

○指導人数： 122人

内 容	場 所	実施日	人 数
・手洗いの必要性と効果を考える。食事との関連。	桑野小児童クラブ	12月22日	18
	高倉小児童クラブ	12月26日	12
・正しい手洗い方法を学び、手洗いチェッカーを使った実践。	緑ヶ丘第一小児童クラブ	1月27日	22
	行徳小児童クラブ	1月30日	43
・細菌、ウイルスに負けない身体づくりについて	芳山小児童クラブ	2月 3日	27

③20代30代の欠食改善指導

健診の機会を捉えて、若者の朝食の欠食改善を目的に管理栄養士が具体的なアドバイスを行いました。

○対 象 者：ライフスタイルの問診票記入で朝食に欠食のある方

○指導人数： 243人

④健全な食生活実践指導

食生活改善のための資料を作成し、掲示・配布して市民へ食生活改善の意識付けを行いました。

内 容	方 法
<ul style="list-style-type: none"> あなたの健診結果、異常はありませんか？ メタボとは？改善に向けてバランスチェック表 脂質異常を改善するための食事 	健診フロアに掲示 栄養相談等で配布

⑤健康レシピ提供

旬の食材を使用した献立や、健康教室の調理実習で管理栄養士が作成した「健康レシピ」を、広く市民に周知することで健康な食生活を推進しました。

内 容	方 法
・食生活改善レシピ集の配布 ・認知症を遠ざける11の方法集配布 ・春野菜をつかった美肌料理レシピ	健診フロアに掲示・配布 広報誌に掲載

4 歯科・口腔保健事業

口腔ケア、歯周疾患予防の重要性の啓発及び情報提供を行い定期的な歯科受診の推進、歯科疾患の重症化の予防を支援しました。

(1) 歯科医師の講話

テ ー マ	講 師	実 施 日	人 数
歯周病について	ぬかざわ歯科医院 糠澤真壱	12月9日	12

(2) 歯周疾患対策

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、歯周病簡易検査及びセルフチェックシートを中止し、健診者や教室参加者等に、郡山歯科医師会と医科歯科連携部会が協同で作成した歯周病のリーフレットを配布して情報提供を強化しました。

①セルフチェックシート 休止

②歯周病簡易検査 休止

③情報提供・受診勧奨

○件 数： 13,403 件

○内 容： リーフレットによる歯周病の予防啓発

(3) 医科歯科連携事業

「歯科は全身病の一部である」という観点から、市民に医科の生活習慣病と歯科の歯周病の関係を医科歯科一体となり予防教育する事業を推進するため、財団は事務局として、郡山医師会、郡山歯科医師会、郡山市で構成する医科歯科連携部会を令和元年に立ち上げましたが、令和4年度は新型コロナウイルス感染予防のため、部会が開催できませんでした。

5 健康意識向上事業

健診受診率の向上や運動・食生活習慣の改善等を広報誌、ウェブサイト、イベント・講演会、キャンペーン活動を通して市民に広く啓発し、市民の健康意識向上を支援しました。

(1) まるごとけんこうフェア [第15回]

新型コロナウイルス感染症によりイベント等の制約のある中、事業の目的を達成するためリモート開催としました。令和4年度は「こどもたちの笑顔のために」をテーマに、コロナ禍で制限を受けている子どもたちが笑顔で暮らせるよう、また、子育てに役立つ情報を提供し、若年層を中心に、医療、食、運動による健康づくりを意識したコーナーにしました。

○実施日：9月18日(日) 午前10時00分～正午

○開催方法：YouTube配信によるリモート開催

○共催：郡山医師会、郡山歯科医師会、郡山薬剤師会、郡山地方広域消防組合、日本調理技術専門学校

○後催：郡山市

- コーナー：
 - ・薬と健康「こどもの食べ物アレルギーと薬」
郡山薬剤師会理事・秋桜薬局 本田喜己江
 - ・救急救命「こんな時どうしたら？～予防救急こども編～」
郡山地方広域消防組合 予防救急プロジェクトチーム
救命救急士 橋本朋樹
 - ・運動と健康「親子で楽しく運動遊び♪」
JAF認定グループ
エクササイズフィットネスインストラクター 郡司泰子
 - ・食と健康「親子で簡単おかし作り」
日本調理技術専門学校 製菓教員 安藤恵理子

(2) 健康情報誌発行

市民を対象に、健康に関する知識啓発・事業PRを目的に財団広報誌「まるごとけんこう」を発行し、市内全戸に配布するとともに、公共施設等を通して広く市民に発信しました。

① まるごとけんこう第51号

○発行日 令和4年9月1日

○内容 ・特集「腹部超音波検査」

コスモス皮膚科・内科クリニック 東條淳

健診、医療で使われる超音波検査の基本的な機能や種類、超音波検査の特性について情報提供し、健診や精密検査での活用を推進しました。

- ・栄養士さんのおはなし「秋茄子は嫁に食わずな？」
- ・元気サークル紹介「ぼんじょいの会」
- ・トレーナーのワンポイントアドバイス
「マスク生活による心とカラダへの影響」
- ・郡山医師会から「〇〇のせい？」
- ・事業案内(後期)
- ・第15回まるごとけんこうフェア[Web開催]の案内

② まるごとけんこう第52号

○発行日 令和5年4月1日

○内容 ・特集「皮膚」

みどりまち皮膚科クリニック 野村絵里香

人の体を外的刺激から守り、健康維持に大切な役割をしている皮膚の特性や役割の情報提供すると共に、正しい予防方法を啓発しました。

- ・栄養士さんのおはなし「食べ物で美肌効果」
- ・健康診査の案内
- ・郡山歯科医師会より「顎関節症について」
- ・研究紹介「新型コロナウイルス感染症流行に伴う運動習慣の変化」
- ・事業案内(前期)

(3) ホームページ運営

健康意識向上、健康情報の発信を目的に、若年層にも有効であるウェブサイトを活用した啓発活動を行いました。

令和4年度は、各事業部門単位で更新が頻繁に行われ、多くの情報が発信できました。

○アクセス数 29,674件 (直帰率57.20%)

(4) キャンペーン

厚生労働省などが実施している健康キャンペーン事業に併せて、健康相談やミニ健康講座に参加する市民へパンフレットや健康グッズを配布し、意識向上に努めました。

また、年間を通し、3減運動(減塩、減酒、減煙)にも取り組みました。

- ・禁煙・COPD月間 (5月)
- ・歯と口の健康週間 (6月)
- ・がん征圧月間 (9月)
- ・乳がん月間 (10月)
- ・糖尿病月間 (11月)

(5) 街情報誌等に健康情報提供

市民に広く親しまれている街情報誌に健康キャンペーン等に合わせて健康情報を掲載し市内公民館に配布するとともにホームページに掲載し地域の健康づくり、健康意識向上に努めました。

内 容	配 布 先	発 行 月
フレイルを予防し 健康寿命を延ばしましょう	市内公民館 44ヶ所 ホームページ掲載	8月
健康食品と薬	市内公民館 44ヶ所 ホームページ掲載	2月

6 まるごとけんこう館事業

平日にサービスを受けられない市民に、土曜日の施設開館を実施して、利用者のニーズに応じた健康づくりの支援を行いました。

(1) まるごとけんこう館

○実施回数： 6回

○人数 : ワンコイン事業 118人

テーマ	講師	実施日	人数
初めてのフラエクササイズ ～インナーマッスルを鍛えよう～	レイモミ小野フラスクール 鹿又ひろ江	6月11日	20
からだメンテナンス！ ～動けるカラダになる～	コンディショニングインストラクター 大河原里美	7月9日	22
ヘルスリテラシーを高めて くすりを賢く使おう	奥羽大学薬学部教授 押尾 茂	10月8日	16
鍼灸院ってこんなところ！	福島県鍼灸師会 品川慶法 三村聡	11月12日	20
空手エクササイズ ～基礎代謝UPで脂肪燃焼～	トレーナー 松井定子	12月10日	19
からだメンテナンス！ ～マイナス5歳を目指そう！～	コンディショニングインストラクター 大河原里美	2月18日	21

(2)健康講演会

市民の関心が高いと思われるテーマや健康づくりに役立つ情報と知識啓発を目的とした健康講演会をYouTube配信で開催しました。

テーマ	講師	実施日	視聴
こどもの発達と子育て	福島県総合療育センター 所長 森田浩之	9月18日	99回 (R5.3.31)

※15回まるごとけんこうフェア(リモート)と同時開催

7 調査研究事業

各事業から収集した健康データを研究・分析し、公衆衛生の向上のために成果を還元しました。個人や保健医療関係者、健康保険組合等へデータ提供をし、健康管理の推進を図りました。

(1) 研究業務

日頃の業務からテーマを見い出し、福島県立医科大学と研究・分析し学会で発表をしました。新型コロナウイルス感染症流行前後の運動習慣の変化について分析し、保健指導の資料とすることを目的としました。

①研究

ア) 自主研究

○テーマ

「新型コロナウイルス感染症流行に伴う運動習慣の変化」

- ・分析対象 2019年および2020年度に2年連続して、健康診査を受診した労働者のうち、週あたりの運動日数の質問に回答した6,676名(男性3,631名・女性3,045名)
- ・方法 週あたりの運動実施日数が0と回答した人を「運動習慣なし」、1日以上と回答した人を「運動習慣あり」と分類しました。2019年と2020年の運動習慣がどのように変化したのか記述しました。また、運動習慣について最も多く実施する運動への回答を路上運動、ジムトレーニング、屋外スポーツ、屋内スポーツ、自宅トレーニング、水泳、その他に分類し、新型コロナウイルス感染症の流行後に運動習慣が変化した人はどのような運動を行っていたのか、どのような種目を始めたのかを分析しました。
- ・結果 2019年に「運動習慣あり」と回答した3057人のうち、301人が2020年に運動習慣なしに変化しました。運動習慣なしに変化した割合が多かった運動は、ジムトレーニング(22.2%)、屋内スポーツ(17.8%)、水泳(16.4%)の順となりました。2年続けて「運動習慣あり」と回答した人のなかでも他の種目に切り替えた人はジムトレーニング(16.9%)、屋内スポーツ(10.1%)、水泳(26.2%)が他の種目に比べて多く、切り替え先としては、路上運動、自宅トレーニングが多い結果でした。

新型コロナウイルス感染症対策で、密を避けることが優先された結果、室内の運動を回避する人が多い傾向が明らかになり、今まで実施していた種目を続けられなくなった結果、他の種目にうまく切り替えが出来る人もいますが、運動習慣そのものを中断した人も一定数存在しました。運動を行う意思のある人がうまく運動を継続できるため、代替りの運動機会を紹介、提供することで解消できた可能性も考えられます。

イ) 共同研究

市民の公衆衛生の向上に貢献することを目的として、郡山医師会、郡山歯科医師会、郡山市、郡山市健康振興財団で構成する共同研究委員会は、新型コロナウイルスワクチン接種事業および感染防止対策の観点から休止しました。

②成果還元

研究テーマ	学会発表	実施日・場所
①新型コロナウイルス感染症流行に伴う運動習慣の変化 (WEB参加) ○三浦利恵子 (まるごとけんこう財団) ②新型コロナウイルス感染症流行に伴う年代別学校教員の残業時間の変化(現地参加) ○秦 暁子(福島県立医科大学)	第81回 日本公衆衛生学会 (ハイブリット形式)	10月7日～9日 YCC県民文化ホール等 (山梨県)
主観的睡眠の質と運動 ○日高友郎(福島県立医科大学)	米国論文	
新型コロナウイルス感染症予防対策のための定期運動コース予約受付の導入について ○船山陽子 (まるごとけんこう財団)	第50回 福島県保健衛生学会	10月13日 とうほう・みんなの文化センター

(2) 情報提供

経年的に蓄積されたデータを健康保険組合等へXMLファイル、集計リストとして提供し、個人には、データや健康管理グラフを還元して健康づくりへの健康情報の活用を促進しました。

①各保険組合等団体への提供

事業所や健康保険組合へ健康管理を目的にデータ及び集計・リスト等を提供しました。

・XMLファイル	52団体	3,305人
・健診データ	11団体	8,762人
・集計表・リスト	6団体	10,101人

②個人へのデータ等の提供

経年的に蓄積されたデータを個人に還元し健康づくりへの活用を促進しました。

・体力増進事業での情報提供(健康再発見事業)	継続	1人
・健康管理グラフ提供		12,884人
・健康再発見事業(喫煙習慣)		

喫煙に関して調査し、健診受診者へ情報提供することで、健康づくりの推進を図る。

(令和4年度～令和8年度)

8 地域連携事業

学校、行政、保健、医療等の団体や地域、市民団体と協同で行う市民への健康づくり支援事業として、他団体との連携イベント、小中学生のスポーツ支援、専門職による健康教育を実施しました。また、関係機関等と連携して健康づくりボランティア育成事業及び健康情報発信事業を実施しました。

(1) 団体等連携イベント

イベント名	内 容	実施日・場所	再生回数
保健・福祉フェスティバル 郡山2022 「ファミリーフェスタ2022」	まるごとけんこう体操 ～筋力トレーニング～	11月16日～ 11月30日 (動画配信期間)	124回

(2) 小・中学校等スポーツ支援事業

- 実施回数： 5回
- 人 数： 643人
- 内 容：ストレッチの重要性と効果的なストレッチ法についての講習会

対 象	場 所	実 施 日	人 数
安積中学校 [1年生]	中学校体育館	6月14日	121
郡山第二中学校 [1年生]	中学校体育館	6月15日	127
郡山第四中学校 [1年生]	中学校体育館	6月17日	111
西田学園 [7・8年生]	学園体育館	7月 1日	54
郡山第七中学校 [1年生]	中学校体育館	7月15日	230

(3) 専門職派遣・教育事業

- 実施回数： 12回
- 人 数： 340人
- 内 容：保健師、健康運動指導士等による健康教育

内 容	対 象・場 所	実 施 日	人 数
体力づくり教室	カルチャーパーク来場者 カルチャーパークアリーナ	6月19日	10
いきいきシニアの健康づくり	18研修クラブ員 ビッグアイ7F大会議室	6月28日	約50
「梅の実会」運動教室	梅の実会 健康づくり推進委員 西田ふれあいセンター	7月12日	17

新型コロナ感染症予防対策と 職場・家庭でできるストレッチ	三立土建株式会社従業員 郡山市労働福祉会館	7月27日	約30
自宅でできる筋力体操	いきいき百歳体操継続中 の方々 日和田八丁目分館	8月3日	9
KFB 高血圧予防・改善セミナー in郡山	一般市民 郡山市中央公民館	8月6日	107
自宅でできる筋力体操	市民 麓山の杜21世紀記念 公園	9月2日	9
体操教室 ～転倒予防・足腰強化～	富岡町から避難してきて いる住民 富岡町サポ ートセンター平沢	10月7日	7
「梅の実会」運動教室	梅の実会 健康づくり推進委員 西田ふれあいセンター	11月8日	9
食育講座「免疫力アップの料 理で大寒をのりこえよう！」	小原田小学校 親子 小原田地域公民館	1月21日	17
生活習慣病予防と運動につい て～健康寿命を延ばそう～	日和田地区食生活改善部 ・健康づくり部 日和田地域交流センター	2月20日	23
健康チェック	カルチャーパーク来場者 郡山カルチャーパークドリームランド	3月19日	52

(4) 健康づくりボランティア育成事業

市民に健康づくりを普及啓発できる人材育成を目的として、健康づくりボランティア育成講座を開催しました。健康づくりボランティアとして地域で活動するために必要かつ役立つプログラムを設定しました。

また、前年度の講座修了生に対して応援チェックにおいて、専門職の補助、応援チェックサポーターとして、ボランティア活動の場を提供しました。

○講座回数： 全5回

○人 数： 6人（申込者6名 参加者6人 修了者5人 ボランティア登録者4人）

○内 容： 市民に健康づくりを普及啓発できるボランティアの育成

内 容	講 師	実 施 日
市民活動とは 協働のまちづくりについて	市民・NPO活動推進課 安藤貴志	10月12日
頭と体を使うレクリエーション	レクリエーション コーディネーター 平栗辰也	10月19日
コミュニケーション講座	コーチング協会 坪井祐子	
筋力づくり・脳トレ体操	財団トレーナー 渡辺春香	11月2日
ボランティア交流・活動紹介 振り返り	まるけんクラブ 富樫恭子・高田寿美枝	

(5) 健康発信案内

自主制作した運動指導用DVDを無料で貸し出し、市民の健康増進を支援しました。また、ホームページでDVDのPRや、健康づくりに関する施設、団体等を紹介する等、ウェブ上からも市民に有益な健康情報を発信しました。

①DVD制作

コロナ禍で自粛生活をする市民に、自宅でできる運動をホームページ、YouTubeで配信し健康づくりを推進しました。

○「まるごとけんこう体操」

- ①健康生活に大切な運動のポイント
- ②ストレッチ体操(柔軟性)
- ③有酸素運動(全身持久力)
- ④筋力づくり1(肩周り・背中)
- ⑤筋力づくり2(下半身)
- ⑥筋力づくり3(体幹・バランス)

②DVD貸出し

- ・対象 市民
- ・料金 無料
- ・期間 1ヶ月
- ・実績 15件(延べ)

9 専門職等育成・研修事業

市民の公衆衛生の向上や地域の保健医療の推進に深く関わる専門職を対象に、専門知識の向上を目的とした研修会を開催しました。テーマは、「一人ひとりを大切にした“子ども”としての育ちを目指して」と題して、市内の幼稚園教諭、保育士、養護施設職員を対象に開催しました。

自閉症スペクトラム障害を理解し、保育士の視点からの関わり方を学び、現場で生かせる内容でした。子どもを知り、子どもの行動から考え、障害にとらわれず子ども一人一人を理解していくことの重要性について学べる内容の研修となりました。

(1) 研修事業

- 日 時 11月25日 16時00分～17時30分
- テ ー マ 一人ひとりを大切にした「子ども」としての育ちを目指して
- 対 象 者 市内各幼稚園・保育園・養護施設職員
- 講 師 福島学院大学 福祉学部 こども学科
細川 梢
- 内 容
 - ・障害という言葉について
 - ・各診断名における特性
 - ・保育士視点からの子ども理解
 - ・具体的な対応方法
 - ・質疑応答
- 場 所 郡山市保健所4階 増進フロア
- 受 講 者 31人

II 介護保険関連事業

1 要介護認定調査事業

(1) 要介護認定調査

郡山市から受託した要介護認定にかかる訪問調査事業を関係機関との連携のもと、公平かつ適正に実施しました。

○郡山市からの収受件数 8,604件

○郡山市への報告件数 7,924件

※郡山市の要介護認定調査件数8,662件の約91.5%の調査実績となります。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る観点から更新調査については、有効期間を12ヶ月延長出来る臨時的取り扱いが令和2年2月より行われたことで申請件数が少なめで推移しました。郡山市では令和5年4月30日に有効期間が満了する更新申請分からは原則として臨時的な取り扱いを行わないこととなり、令和5年3月より更新調査が増加しました。

① 調査内訳 (件)

実施月	新規調査	更新調査	区分変更	要支援	計
4月	271	179	131	90	671
5月	265	173	110	79	627
6月	284	249	118	61	712
7月	231	211	109	55	606
8月	262	183	117	55	617
9月	265	200	106	65	636
10月	250	173	113	58	594
11月	266	172	95	85	618
12月	246	230	106	64	646
1月	266	193	111	81	651
2月	219	262	129	74	684
3月	253	445	113	51	862
合計	3,078	2,670	1,358	818	7,924

② 地区別調査内訳 (件)

	旧市内	安積	三穂田	逢瀬	片平	喜久田	日和田	富久山	湖南	熱海	田村	西田	中田	市外
令和4年度	4,234	789	120	120	239	203	205	875	112	261	350	103	113	200
令和3年度	3,788	714	105	72	201	186	180	932	116	267	296	97	111	162
令和2年度	3,095	532	89	67	171	145	109	826	88	236	250	73	90	134
令和元年度	4,928	970	138	120	284	220	225	1,002	158	439	412	123	141	174

③ 訪問先別内訳 (件)

	自宅	施設	病院	合計
令和4年度	4,805	1,258	1,861	7,924
令和3年度	4,147	1,166	1,914	7,227
令和2年度	3,288	724	1,893	5,905
令和元年度	5,049	1,983	2,302	9,334

2 介護予防事業

高齢者を中心に、健康チェックや健康相談、運動指導・栄養指導を主体とする健康増進事業、事後フォローを実施し、介護を必要としない自立した健康な日常生活の維持・延伸を支援しました。

(1) 総合健康チェック

①介護予防のスタートとして、健康チェックの機会を提供しました。

コース	対 象	人 数
後期高齢者健診	75才以上の高齢者 65～74才で一定の障がいのある方	133
フォロー健診	健診機会が得にくい地域の未受診者 (熱海、中田、東部、田村地区)	31

(2) 介護予防教室

①定期運動コース

筋力低下予防の運動と、認知機能低下予防の運動を取り入れ、より自立した生活ができるよう支援しました。

今年度は新型コロナウイルスの感染防止のため、定員制・予約制にて実施しました。

○回 数： 68 回

○人 数： 1,304 人(延べ)

内 容	回 数	人 数
あし・腰強化の貯筋体操	46	1,007
認知症予防のエアロビクス	22	297

※新型コロナウイルス感染症に伴う職員の不足により休止期間がありました。

②健康教室

健康寿命を伸ばすための運動、栄養、生活指導を行い健康増進を支援するためフレイル予防教室を実施しました。

○参加人数 10人

	内 容	実 施 日
1	・フレイルについて 講師 保健師 桜沢美土里 ・フレイルチェック 骨密度、インボディ、5m歩行速度、40cmイス立ち上がり、5回立ち上がり、パタカチェック	2月 8日
2	・検査結果の説明 ・フレイルを予防するための食事についての講話 講師 管理栄養士 影山美起 ・グループワーク ～いつまでも元気であるために～	2月15日
3	・フレイルとお口の健康について 講師 郡山市健康づくり課 歯科衛生士 和智直美 ・フレイル予防のための運動 講師 トレーナー 船山陽子	3月 1日
4	・フレイル予防のための運動 講師 トレーナー 船山陽子 ・グループワーク ～社会とのつながりについて～	3月 8日

③ミニ健康講座

介護予防を目的とした介護支援専門員による講話を行いました。

テ ー マ	講 師	実 施 日	人 数
介護保険のおはなし	佐久間教光 (ケアマネジャー)	7月27日	7

(3) 介護予防等業務

①介護関連事務受託

郡山市の高齢者世帯に対して心身の状態、機能低下のサインを確認する目的で行うおたっしゅ長寿アンケートの結果作成業務を受託しました。

おたっしゅ長寿アンケート 11, 310件

3 専門職研修・育成事業

介護・福祉の現場で働く専門職の方々を対象に2回の研修会を企画、開催し、資質向上につなげました。新型コロナウイルスの感染対策として、専門職育成研修会ではリモートで実施し、認定調査員研修会では多くの方に参加いただけるよう集合研修とリモート研修を同時に開催するハイブリッド型研修で実施しました。

(1) 認定調査員研修会

市内における認定調査員の資質向上を図る目的で実施しました。

テ ー マ	講 師	実施日・場所	人 数
郡山市の認定調査について	郡山市介護保険課認定係 高橋典子、遠藤香菜恵	2月21日 ニコニコこども館 ハイブリット開催	220

(2) 専門職育成研修会

市内における介護サービス提供者(専門職)を対象に市民に質の高い介護サービスの維持・向上を図る目的で実施しました。

テ ー マ	講 師	実施日・場所	人 数
アサーティブコミュニケーション	特定非営利活動法人アサーティブジャパン 牛島のり子	1月25日 リモート開催	66

◎ 研修会参加状況

[内部研修]

実施日	内 容	実施場所	人数
8月29日	安全管理マニュアル、個人情報・情報セキュリティ	財団事務室 ハイブリッド開催	65
2月24日	第7回カイゼン運動発表会	増進フロア	20
2月 6日	デジタル研修会	第二読影室	12
3月15日	組織力研修～みんなで考える「まるごとんこう財団」の未来～	増進フロア	19

[外部研修]

実施日	内 容	実施場所	人数
4月21日	実践 運動療法セミナー 第3弾	リモート開催	2
5月25日	職場に生かすアサーティブ	リモート開催	1
6月18日	Life upセミナー 「BCP対策」	リモート開催	3
6月23日	給与大臣 算定基礎webセミナー	リモート開催	1
7月14日	実践 運動療法セミナー 第4弾	リモート開催	2
7月21日 ～22日	新任管理者研修 (ふくしま自治研修センター主催)	ふくしま自治研修 センター(福島市)	1
7月27日	中小企業が陥りやすい労務トラブル7 選対策セミナー	リモート開催	1
8月27日 ～28日	アサーティブ オンライン基礎講座	リモート開催	1
7月28日 ～8月31日	濃厚接触者の待機期間の変更・感染対 策研修動画の配信等について	動画視聴	1
8月3日 ～4日	新任係長研修	ふくしま自治研修 センター(福島市)	1
8月18日 ～19日	新任管理者研修	ふくしま自治研修 センター(福島市)	1
9月1日～ 15日	成年後見セミナー	動画視聴	4

9月 9日	安全運転管理者講習	ベルヴィ郡山館	2
10月25日～ 11月11日	健康運動指導士 資格更新必修講座	eラーニング方式	1
10月28日	合同研修会 「5-3日常の意思決定」特記事項の 記入の書き方	リモート開催	15
11月15日	第54回 健康文化研修懇談会	イイノカンファレンス センター（東京都）	1
11月17日	無関心期に響け！ 保健指導で使える行動変容テクニック	リモート開催	1
11月26日	平成4年度福島県医師会医療安全推進 研修会	リモート開催	2
12月 1日	郡山市新型コロナウイルス感染症 対策研修会	郡山市中央公民館 ハイブリッド開催	10
12月22日 ～23日	介護支援専門員専門研修Ⅱ	リモート開催	1
1月25日	専門職育成研修会 「アサーティブコミュニケーション」 ※自主事業	リモート開催	17
2月17日	いよいよ始まる「インボイス制度」実 務への影響と対策	リモート開催	3
2月18日	高次脳機能障がいをもっと理解できた らいいよね	リモート開催	2
2月21日	認定調査員研修会 「郡山市の認定調査について」 ※自主事業	ニコニコ子ども館 ハイブリッド研修	17
2月23日	高齢者や低体力者の 運動指導者フォーラム	すみだ産業会館 （東京都）	1
2月27日	令和4年度 福島県保険者協議研修会	リモート開催	1
2月28日	令和4年度 郡山市特定保健指導実践研修会	郡山市総合福祉センター	2
3月 6日	肺がん施設検診精度向上研修会	リモート開催	3
3月 8日	胃がん・大腸がん合同症例検討会	郡山市医療介護病院 ハイブリット開催	5
3月24日	令和4年度現任認定調査員研修会	動画視聴	18

◎ 財団運営状況

1 登記に関する事項

令和4年4月1日	就任	理事	伊藤克彦	(業務執行理事は非登記事項)
令和4年6月18日	就任	理事長	遠藤広文	
令和4年6月18日	就任	副理事長	土屋繁之	
令和5年3月31日	辞任	理事長	遠藤広文	
	辞任	理事	伊藤克彦	

2 役員に関する事項

役職名	氏名	理事・監事就任(辞任)年月日
理事長	遠藤広文	令和4年6月17日重任
副理事長	土屋繁之	令和4年6月17日重任
業務執行理事	伊藤克彦	令和4年6月17日重任
理事	伊藤克紀	令和4年6月17日重任
〃	押尾茂	令和4年6月17日重任
〃	石井智子	令和4年6月17日重任
〃	水野時子	令和4年6月17日重任
〃	斎藤吉男	令和4年6月17日重任
〃	西條勝敏	令和4年6月17日重任
〃	井上淳子	令和4年6月17日重任
〃	中野浩一	令和4年6月17日重任
監事	須佐真子	令和2年8月21日就任
〃	長尾正美	令和2年6月12日重任

3 職員に関する事項(常勤役職員)

令和5年3月31日現在

所 属	職 名	人 員	
常 勤 役 員	理事長	1	
	業務執行理事	1	
事 務 局	事務局長	(兼務)	
	総 務 課	課 長	1
		主任主査	1
		主 事	1
	業 務 課	課 長	(兼務)
		主任主査	1
		主 事	1
健 康 セ ン タ ー	所 長 (医 師)	1	
	保 健 技 術 課	課 長 (保 健 師)	1
		主任技査 (ス ー ツ ト レ ナ ー)	1
		主任技査 (保 健 師)	1
		主 任 (保 健 師)	2
技 査 (保 健 師)	1		

		技 師 (管理栄養士)	1
		嘱 託 (看護師)	1
		嘱 託 (管理栄養士)	1
		嘱 託 (スポーツトレーナー)	1
		嘱 託 (事務)	3
	検 査 課	課 長 (診療放射線)	1
		主任技査 (臨床検査)	1
		技 査 (臨床検査)	1
		技 師 (臨床検査)	1
		技 師 (診療放射線)	1
		嘱 託 (臨床検査)	3
		嘱 託 (診療放射線)	2
要介護認定調査センター		所 長 (介護支援専門員)	1
		主 任 (介護支援専門員)	1
		技 師 (介護支援専門員)	1
		嘱 託 (介護支援専門員)	1 5
		嘱 託 (事務)	1
合 計			5 0

4 会議に関する事項

(1) 理事会

会 議 名	開 催 年 月 日	内 容
第1回理事会 (決議の省略)	令和4年4月1日	議案第1号 公益財団法人郡山市健康振興財団業務執行理事の選定 議案第2号 公益財団法人郡山市健康振興財団事務局長の承認
第2回理事会	令和4年5月27日	議案第3号 令和3年度公益財団法人郡山市健康振興財団事業報告 議案第4号 令和3年度公益財団法人郡山市健康振興財団決算 議案第5号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等 報告第1号 令和4年度理事長、副理事長及び業務執行理事の職務の執行状況
第3回理事会 (決議の省略)	令和4年6月18日	議案第6号 公益財団法人郡山市健康振興財団代表理事の選定 議案第7号 公益財団法人郡山市健康振興財団業務執行理事の選定
第4回理事会 (決議の省略)	令和5年1月18日	議案第8号 令和4年度公益財団法人郡山市健康振興財団補正予算(第1号) 議案第9号 公益財団法人郡山市健康振興財団給与規程の一部を改正する規程 議案第10号 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等

第5回理事会	令和5年3月16日	議案第11号 議案第12号 議案第13号 議案第14号 議案第15号 議案第16号 議案第17号 報告第2号	令和5年度公益財団法人郡山市健康振興財団事業計画 令和5年度公益財団法人郡山市健康振興財団予算 令和5年度公益財団法人郡山市健康振興財団資金調達及び設備投資の見込み 公益財団法人郡山市健康振興財団職員就業規則の一部を改正する規則 公益財団法人郡山市健康振興財団料金規程の一部を改正する規程 役員賠償責任保険加入 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等 令和4年度理事長、副理事長及び業務執行理事の職務の執行状況
--------	-----------	---	---

(2) 評議員会

会議名	開催年月日	内容
第1回評議員会	令和4年6月17日	報告第1号 令和3年度公益財団法人郡山市健康振興財団事業報告 議案第1号 令和3年度公益財団法人郡山市健康振興財団決算 議案第2号 公益財団法人郡山市健康振興財団理事の選任
第2回評議員会 (決議の省略)	令和5年1月19日	議案第3号 令和4年度公益財団法人郡山市健康振興財団補正予算(第1号)
第3回評議員会	令和5年3月24日	議案第4号 令和5年度公益財団法人郡山市健康振興財団事業計画 議案第5号 令和5年度公益財団法人郡山市健康振興財団予算 議案第6号 令和5年度公益財団法人郡山市健康振興財団資金調達及び設備投資の見込み 議案第7号 公益財団法人郡山市健康振興財団評議員の選任 議案第8号 公益財団法人郡山市健康振興財団役員 of 選任

(3) 財団連絡調整会議

会議名	開催年月日	内容
第1回 財団連絡調整 会議	令和4年10月7日	(1)協議事項 ① 令和5年度事業計画(案) ② 令和5年度財団料金規程の改正(案) (2)報告事項 ① 研究事業の報告 ② 新型コロナウイルス感染症による事業への影響 (3) その他

5 職員の地域貢献活動

(1) 外部委員等

職員 船山陽子 (健康センター保健技術課)

団体 郡山市

役割 郡山市セーフコミュニティ推進協議会 高齢者安全対策委員会 委員長

○郡山市セーフコミュニティ推進協議会

月日 令和4年5月27日 (合同対策委員会)

令和4年9月 (書面開催)

場所 郡山市役所

内容 高齢者安全対策委員会

○郡山市セーフコミュニティ再認証に係る現地審査員公表 (オンライン)

月日 令和4年11月10日

場所 郡山市役所

○郡山市セーフコミュニティ再認証式

月日 令和5年2月4日

場所 郡山市役所

6 新型コロナウイルス感染症対策

- ・家庭感染による職員数不足に対するBCPの再確認
- ・緊急時の勤務体制を再検討
- ・濃厚接触者の判定見直しに対する職員の待機期間、事業への参加基準改正
- ・全数把握見直しに対して職場としての基準改正
- ・健康診査等対策対応マニュアル改正

7 新型コロナウイルスワクチン接種

(1) 連携型接種施設(診療所)

[未接種者接種] - 郡山市 -

- ・対象者 未接種者、2～4回目接種者
- ・時期 令和4年4月～7月
- ・場所 健康センター健診フロア
- ・実施 6回
- ・人数 377件

[未接種者接種] - 福島県 -

- ・対象者 未接種者、2～3回目接種者
- ・時期 令和4年7月～9月
- ・場所 健康センター健診フロア
- ・実施 4回
- ・人数 207件

(2) 職員派遣

[医療従事者優先接種]

- ・対象者 保健所内職員、郡山市の保健師、財団職員等
- ・時期 令和4年8月～9月
- ・場所 郡山市保健所 多目的ホール
- ・派遣 看護職
- ・実施 2回
- ・人数 76人

◎ 附属明細書

[健康づくり事業]

●生活改善・疾病予防事業

【総合健康チェック】

① 健診別月別実施人数（延べ）

	事業所	就職 進学	若年者 健診	協会 けんぽ	集合 契約	郡山市			県民健診			小計 ①
						特定	後期	がん	避難外	避難内	甲状腺	
4	580	24	4	286	103							997
5	537	37	5	288	162	23	2	55				1,109
6	687	11	8	463	108	68	15	188				1,548
7	898	5	4	328	110	33	7	140				1,525
8	1,022	2		281	73	35	9	145				1,567
9	880	7	3	370	96	40	12	104			10	1,522
10	845		5	342	12	86	28	169				1,487
11	920	6	4	270	17	104	28	227				1,576
12	897	4	2	194	18	90	26	200	6			1,437
1	773	25	5	278	20	90	8	204		3		1,406
2	883	50	43	339	4							1,319
3	581	39	10	368	10					2	1	1,011
合計	9,503	210	93	3,807	733	569	135	1,433	6	5	11	16,504

※県民健診の「内」は避難区域内、「外」は避難区域外を表します。

	事業所			若年者			協会けんぽ			郡山市	小計 ②	合計 ①+②
	マンモ	視触診	子宮	マンモ	視触診	子宮	マンモ	視触診	子宮	マンモ		
4							1		2		3	1,000
5							2		3		5	1,114
6	10		6				12		22	2	52	1,600
7	7		7				21		28	1	64	1,589
8	12		1				10		12	9	44	1,611
9	5		6				20		26	1	58	1,580
10	11		10				23		25	3	72	1,560
11	11		9				16		22	8	66	1,642
12	7		5				14		30	5	61	1,498
1							12		12		24	1,430
2	3		2				20		19		44	1,363
3	3						12		19		34	1,045
合計	69		46				163		220	29	527	17,031

②協会けんぽからの健診受託事業

協会けんぽの生活習慣病予防健診の指定機関として各種健診を実施しました。

項 目	人 数
一般健診	3,582
付加健診	93
乳がん検診	133
子宮がん検診	203
肝炎検査	33

③集合契約による特定健診受託事業

集合契約の各保険組合加入の被扶養者に特定健診を実施しました。

平成31年度より第5期風疹抗体検査が開始となりました。

医療従事者、市民を対象に新型コロナワクチン接種を行いました。

項 目	実人数
特定健診	94
風疹抗体検査	49
新型コロナウイルスワクチン接種	576
新型コロナウイルスワクチン予診	8

【要精密検査者受診状況】

①内科集計

	人数	割合 (%)
受診者数	12,336	
要精密検査者数	5,775	46.8%
精検受診者数	2,473	42.8%

②眼科集計

	人数	割合 (%)
受診者数	5,351	
要精密検査者数	580	10.8%
精検受診者数	386	66.6%

③耳鼻科集計

	人数	割合 (%)
受診者数	11,379	
要精密検査者数	178	1.6%
精検受診者数	172	96.6%

④胸部X線検査集計

	人数	割合 (%)
受診者数	11,767	
要精密検査者数	118	1.0%
精検受診者数	70	59.3%

○精検内容

診 断 名	所見数
肺がん	2
肺炎	2
気管支炎	2
陳旧性病変	8
高血圧	1
異常なし	24
その他の疾患	30

(循環器所見のため)

⑤胃がん検診集計

	人数	割合(%)
受診者数	4,680	
要精密検査者数	95	2.0%
精検受診者数	54	56.8%

○精検内容

診断名		所見数
胃がん	a) 早期	0
	b) 進行	1
胃がん疑い		-
非上皮性悪性腫瘍		-
胃腺腫		-
胃ポリープ		12
胃潰瘍		-
胃潰瘍癒痕		5
十二指腸潰瘍		-
十二指腸潰瘍癒痕		1
胃・十二指腸潰瘍癒痕 (癒痕含む)		1
胃炎		16
胃粘膜下腫瘍		1
胃良性疾患		-
胃以外の悪性腫瘍		-
逆流性食道炎		2
異常なし		8
その他の良性疾患		-
その他の疾患		6

⑥大腸がん検診集計

	人数	割合(%)
受診者数	7,984	
要精密検査者数	570	7.1%
精検受診者数	234	41.1%

○精検内容

診断名		所見数
大腸がん	a) 早期	1
	b) 進行	2
大腸がん疑い		-
大腸ポリープ	腺腫	72
	非腺腫	7
大腸ポリープ疑い		1
潰瘍性大腸炎		1
大腸憩室		23
痔核		23
その他		7
異常なし		88

⑦肺がん検診(喀痰細胞診検査)集計

	人数	割合(%)
受診者数	533	
要精密検査者数	0	0%
精検受診者数	-	

○精検内容

診断名	所見数
肺がん	-

⑧乳がん検診集計

	人数	割合(%)
受診者数	232	
要精密検査者数	34	14.7%
精検受診者数	22	64.7%

○精検内容

診断名	所見数
乳がん	-
乳腺症	7
のう腫	1
繊維腺腫	2
その他	-
異常なし	12

⑨子宮頸がん検診集計

	人数	割合
受診者数	266	
要精密検査者数	8	3.0%
精検受診者数	3	37.5%

○精検内容

診断名	所見数	
異型上皮	軽度	-
	中程度	1
	高度	-
扁平上皮がん	-	
頸管炎	1	
その他	1	
異常なし	-	

【生活改善・事後フォロー】

①健診受診者栄養相談

健診受診時に栄養・食事指導が必要な対象者に管理栄養士が指導しました。

(件)

内 容		男	女	計
<メタボリック関連>		1,422	675	2,097
肥満	腹囲基準値以上・BMI 25以上	200	62	262
脂質	中性脂肪異常	177	43	220
	HDL異常	31	5	36
	LDL異常	298	189	487
血糖	空腹時血糖異常	255	95	350
	ヘモグロビンA1c異常	80	73	153
血圧	収縮期血圧異常	184	66	250
	拡張期血圧異常	188	56	244
貧血	ヘモグロビン異常	9	86	95

内 容		男	女	計
<食生活関連>		1,725	1,014	2,739
朝食		278	149	427
間食		224	276	500
外食		266	107	373
アルコール		270	67	337
就寝2時間前の飲食（遅い夕食等）		333	142	475
活動量が少ない		354	273	627

②特定保健指導

(人)

指導区分	男				女				計
	40代	50代	60代	70代	40代	50代	60代	70代	
動機づけ	1	3	0	6	2	2	2	2	18
積極的	5	1	0	0	1	3	0	0	10
合計	6	4	0	6	3	5	2	2	28

③受診勧奨

ア)医療機関未受診者勧奨事業

○実施者数

(人)

	人数
対象者（案内送付）	238
指導実施件数	102

○年齢内訳 (人)

年齢 (歳)	案内送付者	指導修了者
40～49	24	4
50～59	35	15
60～69	100	48
70～74	79	35
合計	238	102

○性別内訳 (人)

性別	案内送付者	指導修了者
男	96	49
女	142	53
合計	238	102

④糖尿病・糖尿病性腎症重症化予防事業

○実施者数 (人)

	人数
事業対象者数	62
実施者数	49
評価終了者	42

○実施者の年齢別・男女別内訳 (人)

年齢 (歳)	男	女
40～49	1	0
50～59	1	1
60～69	11	10
70～74	14	5
75歳以上	4	2
合計	31	18

⑤COPD (慢性閉塞性肺疾患) 啓発・予防業務

○実施者数 (人)

	人数	
対象者	1,325	
実施者	電話支援	32
	検査個別面談	29

○指導実施者(61人)の年齢別・男女別内訳 (人)

年齢(歳)	男	女	計
50～59	0	0	0
60～69	24	3	27
70～74	32	2	34
合計	56	5	61

【疾病予防検査等業務】

①郡山市からの健診事務受託事業

郡山市保健所から委託を受けて、特定健診・後期高齢者健診、各がん検診の結果通知等に係る健診事後処理を行いました。

○処理件数 (件)

項 目	検 診 別	
	施設健診	集団検診
特定健診	18,901	-
後期高齢者健診	10,497	-
胃がん検診	21,860	-
大腸がん検診	27,063	65
肺がん検診 (X線)	29,576	75
〃 (喀痰)	855	4
乳がん検診 (マンモグラフィ)	7,387	-
肝炎ウィルス健診	2,372	-
骨粗鬆症検診	2,534	-
前立腺がん検診	4,086	-
合 計	125,131	144

②郡山医師会からの事務受託事業

郡山医師会から委託を受けて、郡山市国民健康保険及び集合契約(被扶養者)の特定健診の結果通知等に係る健診データ入力等の事後処理を行いました。

○処理件数 (件)

	件数
郡山市の特定健診	18,901
集合契約の特定健診(被扶養者)	1,931
国民健康保険の特定保健指導	56
集合契約の特定保健指導	43
合 計	20,931

【体力増進事業】

①総合健康チェック

○ 健康度チェック・男女別年齢別参加人数 (人)

項目 コース	性別			年代別						
	男	女	計	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
健康生活応援チェック	27	141	168	0	0	1	16	62	82	7
動脈硬化チェック	0	2	2	0	0	0	0	1	1	0
合計	27	143	170	0	0	1	16	63	83	7

健康生活応援チェック：フレイル予防教室、健康づくりボランティアを含む

②定期運動コース

○ コース・年代別参加人数（複数参加あり）

定期運動コース総参加者数： 4,812人（延べ）

うち実人数： 172人 【男： 24人・女： 148人 平均年齢 69.9才】

(人)

項目 コース	参加人数		性別		年代別							
	延 人数	実 人数	男	女	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
マントレニング	1,649	74	19	55	0	0	0	6	20	42	6	0
エアビクス	1,387	69	2	67	0	0	1	7	30	31	0	0
水中ウォーキング	310	25	2	23	0	0	0	2	5	17	1	0
貯筋体操	1,007	74	5	69	0	0	0	6	28	35	4	1
ヨガセラピー	162	25	2	23	0	0	0	2	16	6	1	0
認知症予防 エアビクス	297	51	2	49	0	0	0	4	23	23	1	0

○ 疾病で治療中の参加者の年代別内訳 (人)

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	計
人数	0	0	0	7	33	63	4	1	108

○ 治療中の疾病名内訳 [延べ] (件)

疾病名	件数
高血圧	49
脂質異常	57
糖尿病	12
心疾患	10
脳血管疾患	4
循環器疾患	2
精神疾患等(不眠含む)	3
整形疾患等	11
呼吸器疾患	0
物忘れ	1
その他	20
合計	169

【歯科口腔保健事業】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。